



謹賀新年

新年あけましておめでと〜うございませう。

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、町政運営に対しまして、温かいご理解とご支援を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

昨年をふり返りますと、熊本、鳥取の大地震の発生や台風に伴う大雨などの自然災害、海外に目を向けましても相次ぐテロ事件など、大変痛ましい出来事がありました。当町におきましては、災害や大きな事故もなく、おおむね平穏であったのは大変幸運だったと考えています。

一方で、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックでの日本人選手の活躍や、オートファジーの研究による大隅教授のノーベル生理学・医学賞の受賞など、明るいニュースも多々あり、私たちに大きな希望と活力を与えてくれました。

景気動向につきましては、弱さも見られるが緩やかな回復基調が続いているとの見解が続くなか、政府は、経済の更なる好循環を進めるべく「ニッポン一億総活躍プラン」を閣議決定し、関連施策を推し進めているところです。

町政におきましては、山名小学校の空調工事、地域学習活動支援事業である土曜教室の開始、山名保育園の保育室の改修、防災行政無線同報系のデジタル化工事、検診事業の拡充や健康サポート事業の実施、治水事業として村田排水路改修工事など、各事業は概ね計画どおり進んでおります。

さて、当町行政における平成29年度は、昨年から着手している第5次扶桑町総合計画を策定します。また、現



改修工事を行った山名保育園の保育室

在整備を進めている柏森長畑公園の供用を開始します。さらに、子どもたちが安心して遊べる環境づくりを目指し、児童館の設計に着手することを考えており、扶桑町の新しいまちづくりを具体的に始動していく年でありま

す。政治・経済情勢は不透明・流動的であり、町政を取り巻く環境・財政状況は厳しいものと予想されます。当町としましては、変化に適切に対応し、行政の継続性を大切に安全・安心で心豊かなまちを目指して、予算編成に努めてまいります。

私は就任当初から「住民目線の行政」「仕事への創意工夫」を職員一同に呼びかけており、共に意気込みを新たに、町政に取り組んでまいりたいと思っております。

町民の皆様には、町政に対し本年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭にあたり、町民の皆様方のご多幸を祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。



扶桑町長
千田 勝隆



第31回国民文化祭あいち2016 扶桑町文化祭